

小中連携公開授業協議会

学校教育目標

- 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- 心豊かで、自他を尊び、思いやりのある生徒（徳）
- 健康で、根気強く、たくましい生徒（体）



12月8日(水)の5校時、本校第3学年で、道徳科の公開授業を行いました。授業者は担任の堀田英弥先生、教材名:「iPS細胞で難病を治したい」を通して、ノーベル賞受賞者;山中伸弥さんの生き方から学ぶ『夢の実現』をテーマに生徒たちが議論する道徳を展開しました。今回は八重山

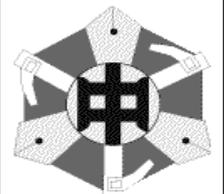
教育事務所から指導主事をお招きし、上原小学校と船浦中学校の先生が一同に介して授業参観を行い“先生達の学びの場”としても有意義な時間を共有することができました。堀田先生&三年生の皆さんと本協議会の開催にあたり、保護者の皆様には生徒早帰りへのご理解とご協力等ありがとうございました。



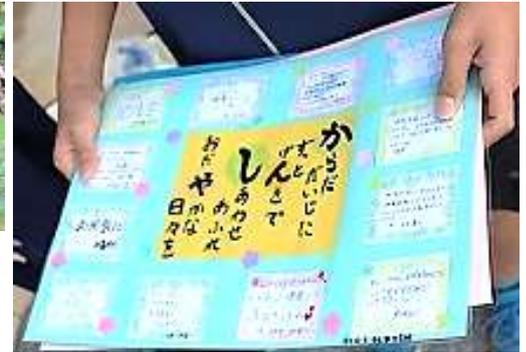
沃野

発行

12月第22号
船浦中学校
校長 宮城裕子



南風見苑清掃ボランティア活動



12月3日(金) 14:00~16:00 毎年恒例行事として南風見苑の年末大清掃に行ってみました。“船中の生徒は良く働きます”入所しているおじいちゃん、おばあちゃんへの激励のメッセージを持参、



中には孫の訪問に涙を流して喜んでいる姿もありました。職員と共にピカピカに磨いたり、花壇に花を植えたり、新年を迎える準備は万端です。

KBC 学園杯軟式野球大会



船浦・白保・石垣 右中間を破る二塁打を放つ船浦の吉田晴太 4日午前、石垣市中央運動公園野球場

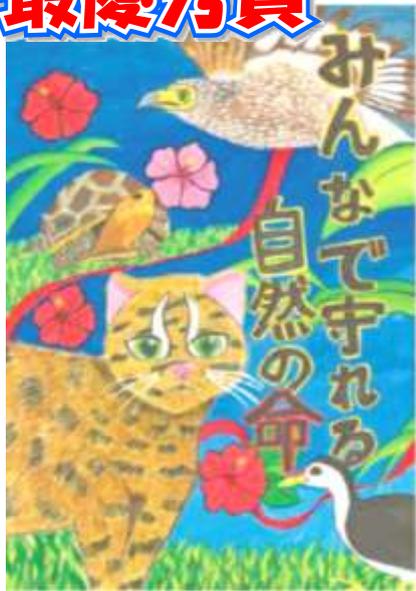
白保・石垣
(五回コールド)
45002
01000
111

船浦

12月4,5日にKBC学園杯争奪中学校新人軟式野球大会が開催されました。晴天さん、丈一朗さんの継投と左写真掲載の晴杜さんの豪快な二塁打等々の活躍で見事勝利!!2回戦は大浜中に惜敗しましたが、年明けすぐに始まる中体連地区新人戦でリベンジに臨みます。中体連主催八重山地区新人大会は先行開催として、バスケットボール12月11日、卓球18日と年内に行われます。保護者をはじめ、たくさんの激励・声援よろしくをお願いします。

最優秀賞

生徒の活躍



イリオモテヤマネコと
希少動物を守ろう！ 絵画コンクール
船浦中2年 上田一穂さん

税の標語

優秀賞



税金で 未来の幸せ 実現へ
船浦中3年 仲里和歌子

12月6日日本校で表彰式を行いました。

人権の日



12月朗読担当は
2学年：当山陽向さん

12/3(金)8:00~毎毎月1日は人権の日です。12月の人権目標は～AIDSへの理解を深めよう～、この日は陽向さんの朗読で「もっと知りたい、みんなのこと」を題材に生と性、命の尊さ、偏見や差別などについて考えました。生徒感想は1Fの掲示板に掲載されています。ご一読ください。



第4回校長講話 12月1日朝8:00~8:25
学校教育目標；〇徳の側面について講話を行いました。ご縁あって出会った友・仲間!!“みんな仲良く”とはいかないかもしれないけれどお互いがプラスになる「〇〇し合う存在」になろう!!



船浮中とのオンライン授業



12/6(月)英語の時間に、ALTのマーク先生&エド先生を交えた画面越しの対面授業に初挑戦しました。

12月8日に第9回スピーチ集会がありました。以下スピーチ原稿です

「マンガ」

海さん

スピーチ集会

玉那さん

「クリスマスツリーの日」

みなさんはマンガが好きですか？ぼくは好きです。今日は、自分が持っているマンガの中で勉強になるマンガを2つ「紹介したい」と思います。まず1つ目は、「ゴールデンカムイ」です。このマンガは北海道の「アイヌ」が舞台で主人公「不死身の杉元」がある目的の為に大金を欲し、かつてゴールドラッシュに沸いた北海道へ行く。そこにはアイヌが隠した莫大な埋蔵金への手掛かりが、立ち塞がる圧倒的な大自然と凶悪な死刑囚。そして、アイヌの少女「アシッパ」との出会い。「黄金を巡る生存競争」開幕!!みたいな感じですけど難しくなっていました。すみません。では、このゴールデンカムイがなぜ勉強になるマンガかという一年生では、社会の授業の「歴史」で琉球王国とアイヌの支配という項目があります。アイヌが舞台のゴールデンカムイはその項目でとても役に立ちました。2つ勉強になったポイントを紹介。ポイント1は、アイヌ語が学べるということです。例えば「ヒンナ」皆さんは何の意味か分かりますか？正解は「おいしい」という意味です。給食中ご飯がおいしい!と思ったら心の中で「ヒンナ!!ヒンナ!!」と叫んであげてください。また、「オソマ」は何だと思いませんか？正解はうんこです。アイヌの人達は赤ん坊の時に病魔が近寄らないように汚い名前と呼びます。ゴールデンカムイの中に「オソマ」という幼い子が登場しました。ポイント2は北海道の地名が覚えられるということです。地名はゴールデンカムイに出てきただけで9つあり、「小樽、札幌、茨戸、旭川、月形、夕張、日高、網走、北見、釧路」などたくさんあります。ゴールデンカムイでもその地域のでき事などがありとても面白いです。

2つめの勉強になるマンガは「はたらく細胞」です。理科の授業ではおもしろい細胞にはふれてきましたが、身体の中には他にもたくさんの働きをする細胞があります。みなさんが習っていない細胞について紹介していきます。まず1つ目は、「キラーT細胞」です。キラーT細胞はヘルパーT細胞の命令によって出動します。移植細胞やウイルス感染細胞、がん細胞などの異物を認識して破壊する殺し屋です。マンガでは、筋肉ムキムキでぼうしにはKILLと書かれているほどです。続いて2つ目は、「マクロファージ」です。マクロファージは白血球の一種で細菌などの異物を捕まえて殺し、抗原や免疫情報を見つけ出します。死んだ細胞や細菌などを片づける掃除屋さんでもあります。マンガでの見ためは、キレイなドレスをきた女性ですが白血球と同じく細菌を殺すとは自分が細菌だったら目ごとびだすでしょう。こんな見ためとのギャップがおもしろい所の1つでもあります。中学生がなりがちの「ニキビ」について紹介していきます。ニキビは皮膚の炎症疾患です。毛穴が詰まり、毛穴に皮脂がたまることで炎症が始まります。皮脂が多く分泌されるところでできやすいです。働く細胞では「アクネ菌」という原因菌となり得る常在菌で正式名称はプロピオバクテリウム・アクネです。このアクネ菌が毛根で皮脂を求め暴れているところを白血球が助けにきてくれやっつけてくれることでニキビがおさまります。「働く細胞」みんながおきやすいすり傷や癌、インフルエンザなどをマンガで楽しく面白くイメージしやすいように書かれているため、勉強する2つ目のマンガに選びました。しかし、マンガを読むことはデメリットもあります。マンガにはあまりすぎて夜遅くまでおきていたり、勉強しなかつたりしてしまいます。でも、マンガも勉強とのバランスを考えて読めば悪いことだけではありません。マンガを通して、授業の内容について興味がわいたり、さらに詳しく知りたい!!と思うキッカケにもなります。みなさん、マンガが好きな人はホドホドを大切にしましょう。このように、マンガは面白い物や勉強になるものなどたくさんあります。マンガの良いところはその人物の言動、表現、表情が見れてとても面白いところです。今日紹介した2つのマンガも見てください。マンガ LOVE!!

みなさん、今日は何の記念日か知っていますか？私は今日が何の記念日か知らなかったので調べてみました。調べてみると、今日は、国際民間航空デー、神戸港記念日、クリスマスツリーの日。3つの記念日がありました。その中で、私はクリスマスツリーの日に興味を湧いたのでクリスマスツリーの日の由来や、ツリーの雑学を調べてみました。まず、なぜ12月8日がクリスマスツリーの日なのかというと、明治19年12月8日に、横浜の明治屋に日本初のクリスマスツリーがかざられたのが由来とされています。クリスマスはクリスマスツリーがかざられる少し前から祝われていました。日本で初めてクリスマスを祝ったのは、明治8年に東京の女子高だったと言われてます。そのお祝いでは日本初サンタクロースも登場したそうです。

次にみなさんは、どうしてクリスマスツリーをクリスマスにかざることか知っていますか？クリスマスがキリスト教生まれだからキリスト教に関係ありそうですが、実はクリスマスツリーとキリスト教はあまり関係がありません。クリスマスにかざられるようになったきっかけは、北ヨーロッパに住んでいた原住民がお祭りでカシの木をかざっていたからだとされています。この原住民達にキリスト教を布教しようとしたキリスト教徒によってカシの木をモミの木にすり替えられていき、木の三角形の頂点がキリストであり、下の2つの頂点が人間と生霊だと教えられました。やがて、キリスト教の信仰が広まっていきそのままクリスマスにもかざられるようになり、クリスマスツリーとなったのです。クリスマスツリーは、キリスト教を布教するために、その土地の風習とキリスト教を結びつけたことから始まったということです。最後にみなさんはクリスマスツリーの飾りの意味を知っていますか？クリスマスツリーには星やベル、リンゴなどさまざまなかざりつけがされています。これらはただ可愛いからではなく、一つ一つ意味があります。まず、星は「輝き」や「希望」を意味します。ベルは、キリスト誕生を知らせるために使ったベルや、邪気払いの意味を持ちます。ステッキは羊飼いがまよった羊を群れに戻すさいに使ったことから助け合いを意味します。リンゴはアダムとイブの物語にも出てくる食べ物であり、知識の樹の実であるリンゴは「豊かな実り」や「幸福」を意味します。ライトは「世を照らす光」つまりキリストと考えられており、それを表しています。昔はロウソクでした。くつ下は、サンタクロースのモデルとなった聖ニコラスが貧しい家に硬貨を投げ込んだ際に、たまたまくつ下に入ったことからかざられているといわれています。このよう、クリスマスツリーにもたくさんの意味や思いが込められています。もうすぐクリスマスです。いろんな気持ちを込めてクリスマスツリーをかざってみてはいかがでしょうか？